

夏本番です。涼を求めて

梅雨も明けて、毎日ジリジリと焼けつくような太陽。本格的な夏の到来です。
子供達も夏休み。これから涼を求め、家族そろって海や山へ出掛けることも多くなることでしょう。この機会に子供達に公衆道徳を身につけさせて、きれいな環境づくりに心掛けていきましょう。
(写真はプールで競泳の練習をする壬生中学校の生徒)

非行へ走らせないために 習慣を身につけさせよう

さあ、楽しい夏休みです。いつもの学校生活から解放され、子供たちは海や山へ飛び出して、はしゃぐ姿が生き生きと輝いて見えます。

この楽しい夏休みでも受験を控えて、学校にいるときに勉強しなくてはならない人もたくさんいます。それでも「夏休み」という言葉から、青い空、白い雲、せみの声、海、山、花火、お祭りなど楽しい連想がたくさん浮かんできます。

しかし、反面この時期には、夏休みという解放感から、非行の道へ転落していき子供が、多くなっています。

この夏休みに非行へ走らせないために、夏休みの過ごし方について考えてみましょう。

非行へ走るには「前ぶれ」が

子供は、ある日突然、非行に走るのでありません。病気に潜伏期があるように、非行という心の病にも、前ぶれがあります。ふだんから子供の生活を注意深く見守りながら、非行の芽を早い時期に摘みとってしまいうことが大切です。子供のどのような行動が非行につながるのか、その「前ぶれ」をいくつか挙げてみました。

- ①ことば遣いや態度が悪くなる
- ②何か言っても投げやりなことを吐いて、真面目な生き方を軽べつするようになる。
- ③「おそろしくなう」になる
- ④「すわわらうような」を言う

家庭のしつけをしつかりと

- ⑤親の知らない友だちが増える
- ⑥友だちの名前を聞いても、あまい返事しかしない
- ⑦前を教えてくれない
- ⑧外出先や帰毛時間がはっきりしない
- ⑨親に言わないでふらりと外出し、遅く帰ってくる
- ⑩食に手をかけない
- ⑪夕食時に手をつけない
- ⑫ポケットにタバコが入っている
- ⑬非行の初期は必ず、たばこに付きまわります。



この夏休みを 良い生活

か、子供と一緒に考えてあげましょう。

あいさつは
ハッキリと
正しくさせよう

「おはようございます」「いただきます」「おやすみなさい」などのあいさつを、ハッキリと正しくさせるようにしましょう。

あいさつは人と人との心のと

夏休み交通事故に 合わないために

日記は欠かさず
つけさせよう

子供の交通事故原因で一番多いのは「飛び出し」で、六割を占めます。次いで「自動車の直前直後の横断」「信号無視」「路上遊戯」の順となっています。

夏休みは、ふだんに比べると家の外で遊ぶ時間が長くなります。お子さんには次のようなことを教えてあげましょう。

- ①飛び出すな
- ②広い道は自動車がたくさん通ります。細い道は広い道に比べて、自動車が来ていないかよく確かめよう。
- ③手前を必ず立ち止まらなければならない
- ④右から自動車が来ていないかよく見る
- ⑤左から自動車が来ていないかよく見る

これらのことは、普通に歩いているときは簡単なことかもしれ

家庭での子供に対するしつけの厳しさは、親が、世間並み、と思っている人が多いようです。

子供が欲望や誘惑に負けない強い子供を育てるために、特に夏休み中は次のことを心がけていきましょう。

計画を立てキチンと 実行させよう

夏休みは、学校からの解放感によって何事もルーズになりがちです。前もって夏休み中の計画表を学校や家族に相談して作らせ、それをキチンと実行させるようにしましょう。子供が時間や物事の計画性を養うためにはよい機会です。夏休みならではの目標を持たせ、子供が最後までやり遂げるよう、応援してあげましょう。

時間のケジメを つけさせよう

遊びに行つて帰るのが遅くなったり、朝寝、夜ふかしと休みに入った安心感から、子供は時間のケジメを忘れがちになります。この、キチンと時間を守らせるようにしましょう。

夏休みは、のんびり過ごすのも楽しみですが、日課に合わせ

お金の 計画的な使い方を 身につけさせよう

外に遊びに行く機会が増え、お金を使うことも多くなりますが、子供同志のお金の貸借は絶対やらせないで、子供に計画的な使い方を身につけさせましょう。小遣いはきちんとして決めた何回かに分けて与えるのも一つの方法です。一定の金額の中でやりくりできる基本的な習慣も養ってあげましょう。

良い友だち つきあいを させよう

どんなに仲の良い友だちでも悪いことや、イヤなことやハッキリ断られる友だちつきあいをさせましょう。悪いことばかりきあうのは、本当の友だちつきあいでないことを子供に教えます。

子供の夜遊び、盛り場をうろつく、不良交友、外泊などはどうして悪いのか、頭ごなしに怒る前に、それがどうして悪いの

日記をつけることは、自分の一日の行動を反省させること明日への過ごし方を考えさせることにもつながりますので、毎日欠かさず日記をつけさせましょう。

家庭内の環境や人間関係が非行の大きな原因になっていると

見えて、車が止まったのを確かめて渡りましょう。

▼信号の意味を知ろう
道を渡ろうとしたら、信号が黄色になってしまいました。さあ、どうしましょう。赤に変わるか、それかそのまま渡ってしまおうか。それはためです。次の青信号まで待ちましょう。

▼自動車の後ろにも動く
道路や空き地に自動車が進まづって、いることがあります。その周りに遊ぶことはありません。遊びに夢中になってはいけません。運転手さんが自動車を動かそうとするときもありません。このように自動車の周りは危険です。絶対に進んではいけません。

左右を確かめたくても、へいがあったり、自動車が止まっています。見えないことがあります。そんなときは、耳をすましてみましょう。近づいている自動車の音が聞こえます。それから、見やすい所まで進んで、自分の目で確かめましょう。

▼運転手さんの目を見る
目の前の信号は赤から青に変わりました。さあ渡りましょう。でも、すべての自動車が完全に止まってしまわない場合があります。右や左に曲がる車がある。わたりの渡ろうとする横断歩道を通るのです。運転手さんの目を

4 広報みぶ

犯罪や非行のなご町へ 健全育成モデル地区に警察庁指定

町では、青少年健全育成に ついて、五十七年に県警より壬生 中学校通区域域がモデル地区に 指定され、推進協議会を組織化 して、少年の非行防止に取り組 んできましたが、この三月で県 指定の二年間が過ぎたため、本 年度四月新たに国の機関である警 察庁から、青少年の健全育成モ デル地区に指定されました。

早速、六月十八日役場正庁に おいて、関係機関や各団体代表 者により、町青少年健全育成モ デル地区推進協議会を結成し総 会を開いて、犯罪の未然防止と 少年非行防止の諸活動を、積極



健全育成を更に推進することを決議した総会

的に進めることになりました。 青少年の非行発生件数は、五 十八年に県内で五三五四件に、 五十七年の四九七〇件に比し三 八四件増加しています。特に取 注目すべきことは、女子中学 生の非行で、中学生の家庭を見 てみると、五人に四人までが女子 で占められ、また盗みでも四人に 一人が女子であり、女子の非行 の比率が高くなってきています。 私たちの町の五十八年の補導 状況数は五八人で、これは昨年 同期と同数ですが、やはり女子 が五十七年の四人に対し、五十 八年には六人となり二人増加し ていることが目立っています。

この青少年非行の背景には、 いろいろな要因があげられますが、現在の物的に恵れすぎざる 社会、家庭の環境、家庭での 導のあり方などが複雑に組み合 っていることが考えられます。

今後の青少年非行防止につい ては、過去二年間の成果を踏ま 台して、新たにスタートし、進 した青少年健全育成モデル地区 推進協議会を中心に、地域の皆 さんと一体となって、犯罪の防

止、少年の非行防止活動に取り 組み、明るい町づくりを一層推 進していきますので、町民の皆 さんの協力をお願いします。

〇〇の町へあと一歩

有害図書自販機三台に 青少年健全育成モデル地区推 進協議会を中心に、各団体の協 力をいただきながら有害図書の 自動販売機道放運動を進めてき ました。



点線の中の自販機が撤去された

非行防止はみんなの手で 青少年健全育成町民総決起大会



忍耐力、克己心等の項目を採択した町民総決起大会

青少年を非行から守り社会を 明るくしようと、町実施委員会 (青少年健全育成モデル地区推 進協議会他十八団体)の主催に より、第二回青少年健全育成町 民総決起大会が、七月一日町中 央公民館で行われました。

今回の大会は、青少年の非行 が大人社会の反映であり、その 責任の自覚と自らの姿勢をし 家庭や地域において、大人とし ての役割や成果を果そうと開たも のです。会場には約四〇〇人が 参加し、大会は先ず、大場伸一 大会委員長から大会の趣旨の説 明があり、続いて榎井町長、前 沢橋木警察署長から「私たちは 次の世代をにやう青少年を守っ ていく使命がある」とあいさつ しました。

その後「青少年を非行から守 り社会を明るくする運動」の作 文コンクール入賞者二〇名の表 彰、作文で特選となった藤井小 中学校六年小川希衣さんと、南大 岡中学校三年生大島龍子さんの 作文発表があり、次いで宇都宮 官邸、最近の少年非行の実態、 と題する記念講演を聴き、また 「時代の非行と親の責任」の映 画を見て、少年非行に対する認 識を新たにした。

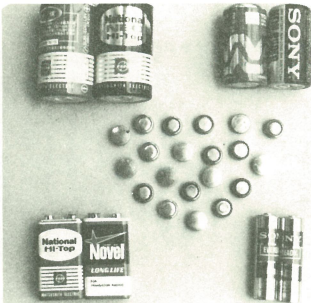
最後は、子供に深い愛情と厳 しさをもちて接し、相互の信頼 感をほぐっていく、過保護・過干 渉・放任に陥ることなく、子供の 忍耐力と克己心を培う等々の四項 目からなる大会宣言を採択し、 大会を終りました。

壬生町民憲章 1. 自然と歴史を大切にし、よりよい環境をつくります

使用済乾電池回収

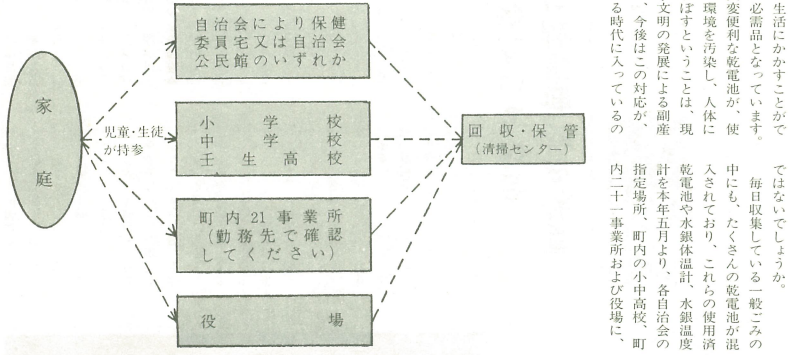
環境はみんなで守ろう

乾電池は、家電製品、腕時計 おもちゃ等に、いまや幅広く利

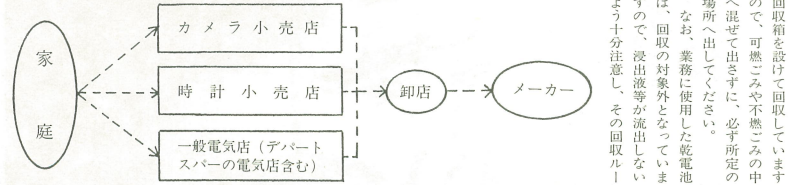


おもな乾電池(中央がボタン型)

筒型乾電池及び水銀体温計 水銀温度計の回収ルート



ボタン型乾電池の回収ルート(販売の逆ルート)



マンガンアルカリ電池の水銀量

乾電池の種類	単一	単二	単三
マンガン電池 一本の水銀量	3~4 mg	1.5~2 mg	1 mg以下
アルカリ電池 一本の水銀量	マンガン電池の300~400倍程度		

壬生町民憲章 1. 思いやりに満ちた心であたたかい社会をつくります

藤井小・羽生田小が新校舎に

来春二月完成目指し、工事に着手



来春新校舎に生まれ変わる
藤井小学校(上)羽生田小学校(下)



本造校舎で老朽化の進んでいる、藤井小学校および羽生田

小学校の改築を、今年度事業で

成を目指し、六月二十五日工事に着手しました。この両校の校舎は、本造のため危険校舎として、地域住民や学校関係者から、一日も早く校舎改築が望まれていたのです。計画では、それぞれ鉄筋コンクリート三階建てで、藤井小学校は現在の位置に、羽生田小学校は、現在より後の敷地の拡張したところに建設します。建設概要は次のとおりです。

- 藤井小学校
総工費三億四、〇七〇万円
鉄筋コンクリート三階建(二、三七一平方メートル)
校舎Ⅱ普通教室(六室)、特別教室(図書室、音楽室、理科室、家庭科室、図工室、視

人権擁護委員に 三名委嘱される



中村 廣美氏 田辺 武氏 青木 俊男氏

法務大臣が六月一日付で、青木俊男氏(松原)、田辺武氏(舟町)、中村廣美氏(安塚)の三名が、人権擁護委員として委嘱されました。人権擁護委員さんは、わたしたちの周りに起きている、家庭内のもめごとや、隣近所とのいざこざ、婦人・障害者等、人間関係をめぐるさまざまな問題の監視や、人権にまつわる相談を受けつけています。お近くの人権擁護委員さんに相談してください。もちろん、相談は無料で秘密は固く守ります。

シャトルを打って 汗を流す 第1回バドミントン大会



熱戦中の女子ダブルス戦

町体育協会は、七月一日町体育館を会場に、約五十名が参加して、第一回バドミントン大会を開催しました。この日は、つゆの合間をぬって晴れ上がり暑い日となり、汗を流しながら試合に取り組み、四面コートでそれぞれ技を競いました。試合は、ペアを組みダブルで、男子一部がリーグ戦、男子二部と女子の部は、それぞれ1ナメント方式により行なわれました。各コートでも激しい動きに息をはずませて熱戦を展開し、あちこちから観声があがって、楽しい大会となりました。

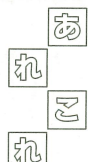


賞を受ける大久保武一さん

上長田の大久保さんに大臣賞

武一さん(嗣)は、六月一日法務大臣より表彰されました。これは大久保さんが、昭和三十五年からこの四月までの約三十四年間に、人権擁護委員として地域の人々の人権の監視と、相談に応じるなどあらゆる機会をとらえて、地域住民に対する人権思想の普及と高揚に、尽力された功績が認められ、大臣賞を受けたものです。

町史研究



鬼泉令三島通庸

私は気象関係の出身ですが、日本全国に脚を張ることを得意としています。たとえば三島県令のことですが、福島県と栃木県に來ると、三島県令のことは悪い批評が多く聞かれますが、山形市に行くと、批評はおやと思うことが多いのです。

ところが福島県や、栃木県に話を移しますと、三島県令の批判は正反對で、三島県令と共に天をいただかすといった状況です。今、気象関係の大野栄寿君と竹内隆君の通報によると、山形市の目抜き通りに、山形市緑町があり、田師範学校までの通りが通称三島通りとよばれて居て、その三島神社があり、神社の立札があつて、由緒が書いてあります。その由緒書きを次に写しておきますよう。

「慶長年間、出羽国守最上義光が、田橋山村御花山古墳群の中の三島稲荷群の小祠を七日町専称寺に寄贈しました。明治四年神仏分離令によって、専称寺から三島通りに移転しました。所在地 山形市緑町一番地三三〇号
光が、田橋山村御花山古墳群の中の三島稲荷群の小祠を七日町専称寺に寄贈しました。明治四年神仏分離令によって、専称寺から三島通りに移転しました。



民俗 その十八

フチヨウ(符丁)

かつて仲間人と呼ばれた人達は、仲間人同士や間屋などと取引きの交渉をする場合には、数字の代わりには、フチヨウを使用しました。フチヨウは、一から九までの数字を特殊な言葉で表したものであり、一般に通用する。フチヨウを通り、フチヨウと呼び、店番(おもに身内)だけで通用する。フチヨウを、ウチフチヨウと呼んでいます。

（祭神保食神を撰社横に小さな神社が並んでいる）として、社名を三島神社としました。由緒書き終り、神社の前に、子孫三島弥太郎書という石碑が建てられています。徳川時代などには生祠といふ。特に、ウチフチヨウは、門外不出で、口伝によって長い年月伝承されてきたものが多いです。当町の特産物であるカンビヨウの取引きに、使用されている通り、フチヨウは、一がモト二がセン・三がハラ・四がモツ・五がヨシ・六がタイ・七がサイ・八がスイ・九がヒラとなつていました。

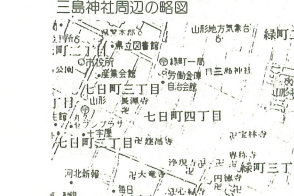
この他県内で使用されている通り、フチヨウの主なものを紹介してみますと材木関係は、一〇ホン・二〇ロウ・三〇ツチ・四〇ソウ・五〇レイ・六〇ター・七〇ヨウ・八〇ヤマ・九〇マル・九二キユウです。荒物関係は、一〇グアイ・二〇マメウチです。一〇グアイ・二〇ヤマ・三〇ナウ・四〇ツチ・五〇ツチマル・五二カタラ・六二キユウマル・七二リユル・八二シヤクマル・九二ヌケマルとなつていました。

町史編さん民俗調査員 横田 則夫 電話〇二八五(三四)一一五六

壬生町民憲章 1. きまわりを守り互いに信じあう明るい町をつくります



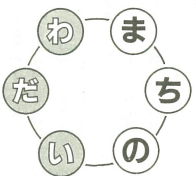
山形市内にある三島神社



三島神社周辺の略図

町史編さん民俗調査員 横田 則夫 電話〇二八五(三四)一一五六

壬生町民憲章 1. 働くことによるこびをもち豊かな生活をきざみます



町史跡めぐりに 40名参加



慈覚大師産湯井戸（壬生寺）を見学するみなさん

町では、六月十五日町の史跡めぐりを行ない、約四十名の参加者が、壬生寺など十五か所を見学しました。
この史跡めぐりは、町民のみなさんに郷土の歴史を学んでもらい、文化財愛護の精神を養っていただくこと、毎年二回実施しているものです。
今回は、安塚の茂長戦役の碑

羽生田古墳部出土石室、稲葉一里塚、慈覚大師誕生地の壬生寺吾妻古墳等を見聞しました。
この日参加された皆さんは、身近にありながらなかなか文化財に接することが少なく、改めて我が町の歴史を知り、歴史保存の大切さを見直して、郷土への愛着を深めることができました。

町民のひろば

「町民のひろば」はみんなで作る「まちのたいわ」は、身近なニュースや「できごと」を、職場の若者を紹介される方は、男女は問いませんがなるべく独身の方を、「私の家族」は小学生男女の方、「わたしの自慢料理」は主婦の方へ一報ください。

九輪チームが優勝

婦人バレーボール大会

第6回体育協会長杯争奪婦人バレーボール大会は、六月十七日、二十四日の二日間、町体育館で開かれ、九輪チーム（国谷）が優勝しました。



スパイクにボールで応戦

大会には、十四チームが参加し、第一目にはリゾ戦を行ない、第二目は、トーナメントで準決勝、決勝が行なわれました。
今回は、九輪チームと至宝クラブが決勝で対戦し、セッターカウント一となり、第三セットを迎え接戦の末二十一対十八で、九輪チームが優勝を飾りました。

また、優勝した九輪チームは十月に行なわれる第四回県民アマリースポーツ大会への出場権も獲得しました。
大会の結果は次のとおりです。
優勝 九輪（国谷）、準優勝 至宝クラブ（至宝町）、三位 エンジエルス（壬生）、安塚バレーボールチーム（安塚）

短歌

壬生町文化協会文芸部選

反抗の心芽生えし三才の孫の仕草にたじろぐ時あり 秋山 せん
新緑を映せる湖の砂浜に鹿の足跡打まであり 宇井 俊一
葦薈もり三羽居るらし葦雀の鳴き交ふ音色少しづつ連ふ 茂木 富美
竹落葉してしずもれる大中寺折しも鐘のひびき渡りぬ 宇井 俊一
俳句
宇井 秋灯
街灯の及ぶかきりの花吹雪
渡辺 寅八
垂る枝の地にも触れんと滝桜
塩沢 百子
紛れなく窓を過ぎりし初燕
鈴木 木兎
麦秋も終りぬニゴロほど瘦せて

職場の わかもの

増山裕子さん (18)
シンユーストア(株)



期待大きな フレッシュシユ社員

裕子さんは、壬生町国谷に生まれ育った、仲よし三人姉妹の真中で、高校在学中の三年間には、無遅刻、無欠席のパーフェクト皆勤を成し遂げ、珠算も二級の腕前を持つ頑張り屋さんです。
また、あらゆるスポーツをこなすかと思えば、静かに編物を染むと、動と静の感覚をうまく持ち合わせた、素晴らしいお嬢さんです。

今年の四月に入社したばかりのフレッシュ社員で、はつらつとした仕事ぶりが、お客様に好

感を与えています。外面は柔らかなものですが、内に剛気な面を持ち、独断性に富む性質がうかがわれ、将来企画方面に才腕発揮の可能性ありと、大変楽しみにしています。
現在は、コンピュータを専入した最新式のPOSレジの、マスターに挑戦努力中ですが、今後のホープとして、成長が大きいと期待される人材です。
もちろん、花の独身、君も立候補してみたいいかがですか。
紹介者 専務 柴島賢二

私の 家族

わたしの おかあさん

壬生町立羽生田小学校
二年 篠原 千明



わたしのおかあさんは、おとうじをやっています。ゴホンゴホンとせきをしながら、一生けんめいわたしのへやを、おそうじしてくれれます。はたきではたいて、ほこりが上から落ちて来



千明さんのお母さんのサイざん

たら、ほうきではいて、こみがあつたらそうじですといります。とても大へんだと思ひます。だから、あまりよこさないで、へやをたずかうと思ひます。ほこりもたずかうとおもう思います。おかあさんは、つくえをおいだぶきんでいてくれます。おかあさんが、ききやすいようにつくえの上も、ふきや

にかたづけたいです。
わたしのおかあさんは、玉子やきをつくるのがとくいで、とてもおいしいです。おかあさんの玉子やきはとくおいしいので、いえでは大人気があります。おかあさんは、お風呂は、なんでもとくいで、しよとゆきそう、しおをつかってあじわさそう、ざいりょうも、ほうれんそう、たまご、大こん、んじん、いろいろつかいます。とくに、水をいっぱいつかいます。
おかあさんは、スイカをきるのもすくじょうずです。夏になると、おいしいスイカがたべられます。二年も、はやくおかあさんのきるスイカをたべたいです。

わたしの 自慢料理



山菜おこわ
上通町
渡辺 静子

【材料】10人分。餅米1升、グリーンピース小1缶、干瓢3本、木くらげ20g、干椎茸15g、ぜんまい100g、けい竹3本、わらび150g、蓮根150g、醤油塩カップ、酒大さじ2杯、だしの素少々、砂糖小さじ1杯、だし汁2カップ
【作り方】①餅米はよく洗い5時間位水につけておく。②干瓢・木くらげ・干椎茸は水につけ戻しておく。③グリーンピース以外の材料を細かく切り、調味料を入れて少しかために煮ておく。④水切りした餅米に煮ておいた具を混ぜ、赤飯同様にふかす。⑤最後に、ふかしたおこわにグリーンピースを混ぜて出来上がりです。
打ち水の時は少量の煮汁を入れて打つとよい。
風味豊かな郷土料理が出来上がります。



夏休み特別企画 親子のふれ合いを深めよう

夏休み親子施設めぐり参加者募集

町では、親子の心のふれ合いと、行政への理解を深めていただくため、夏休み親子施設めぐりを次のとおり実施します。この親子施設めぐりは、夏休みの特別企画です。皆さんで参加しましょう。

六月の町内価格調査結果

品名	単位・品質	最低値~最高値	平均	前月平均
小麦粉	1等粉 1kg	158~220	198	198
豚肉	もも肉 100g	120~200	162	160
サラダ油	入ビン 1,650g	491~688	561	532
砂糖	上白糖 1kg	200~280	245	244
しょう油	濃口 1kg	198~290	246	245
塩さけ	100g	100~265	157	151
さばカン	水煮2号 220g	100~218	142	141
インスタントコーヒ	150g	868~1,100	946	940
キャベツ	1kg	27~90	50	27
玉ネギ	1kg	30~250	85	310
卵	10個入 M	155~220	187	188
ちり紙	1,200枚	198~280	240	242
アイシシー	400枚	115~150	134	135
洗剤	2.65kg	880~950	899	884
台所用洗剤	380ml	148~198	164	173
ラップ	30cm×20m	100~198	167	168
アルミホイ	25cm×8m	99~155	122	117
灯油	18ℓ	1,480~1,650	1,556	1,575
プロパン	5m ³	2,600~2,650	2,642	2,647
ガソリン	レギュラー 1ℓ	143~147	144	147
軽油	1ℓ	98~110	108	109

実施場所 役場玄関前(第一回、第二回とも)
対象 小学三年生~六年生までの親子(家族の方の付き添いで可)
交通 町のバス利用します。
参加料 無料(昼食は各自持参のこと)
見学場所 清掃センター、水道中央配水場、下水処理場、バンダイ工業 独協大

定員及 定員は第一回、第二回ともに七〇名
申込み 締め切りは第一回八月三日、第二回八月十三日(定員なり次第締め切り)
申込み 企画課へ電話で申込みください。

広島・長崎の原爆

くり返さない平和な世界を願おう
人類史上最初の原子爆弾が広島に昭和二十年八月六日投下。

そして八月九日に長崎へ投下され、一瞬のうちに約二十万人の尊い命が失われました。あれから四十年近い年月を経過した現在も、病床についている人が沢山います。このような恐ろしい原爆が二度と起こらないように、平和な世界を願っていきましょう。八月十五日には、各事業所各家庭で半旗を掲げましょう。

自衛官採用中



防衛庁では、自衛官(二等陸・海・空士)を採用しています。国家公務員として勤務しながら、自動車免許、整備士、特殊無線技師、ガス溶接士、危険物取扱主任、ボイラー、調理師、准看護師、木工技能士、左官等の技術免許が取得できます。身分 特別国家公務員
初任給 九万六〇〇〇円(十か月後十萬四千八〇〇円)

八月の納税

町民税 第二期分
国民健康保険税 第二期分

栄町郵便局が壬生中央町郵便局に名称変更

住居表示に伴い七月一日から栄町郵便局が壬生中央町郵便局に名称が変更されました。

まちのうごき	
人口	36,654人 (+22)
男子	18,204人 (+18)
女子	18,450人 (+4)
世帯数	10,327世帯 (+10)
	() 内は前月比

ボナス 年間三回(三月、六月、十二月)合計四十七万
一三八〇円
資格 満十八~二十五才未満
受付 毎日行なっています。
詳しいことは、町住民課または、自衛隊小山募集事務所(電話〇二八五一・二五四七三三)へお問い合わせください。